

動き始めた!!

「JR取手駅東口構内」 バリアフリー化

取手市がエレベーター等新設案を公表

2015年6月、取手市がJRに業務委託して行った調査をもとに作成された「取手駅東口構内のバリアフリールート」案(下記)が市議会最終日の3月22日に公表されました。市は、下記「案」をもとにJRとの協議を進め、「エレベーター・エスカレーター等の整備計画」を決めるとしています。工事の時期は明らかにしていません。取手市「案」をお知らせします。



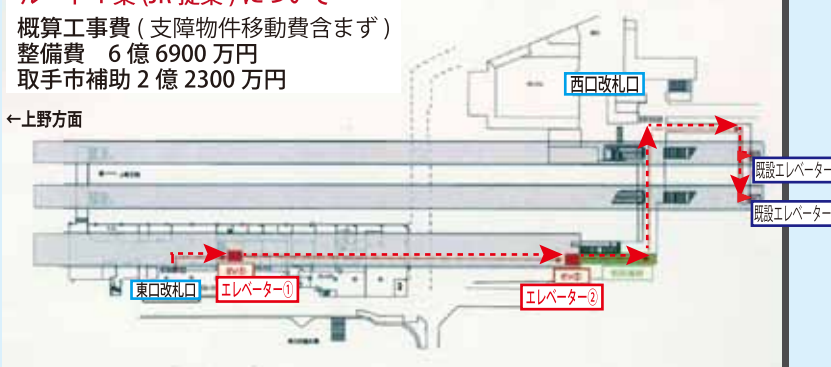
取手市案

工事費はJR・取手市が算出

ルート1案(JR提案)について

概算工事費(支障物件移動費含まず)
整備費 6億6900万円
取手市補助 2億2300万円

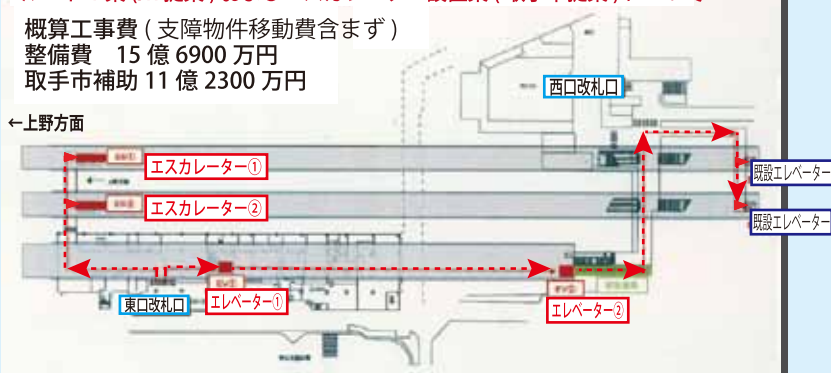
←上野方面



ルート1案(JR提案)およびエスカレーター設置案(取手市提案)について

概算工事費(支障物件移動費含まず)
整備費 15億6900万円
取手市補助 11億2300万円

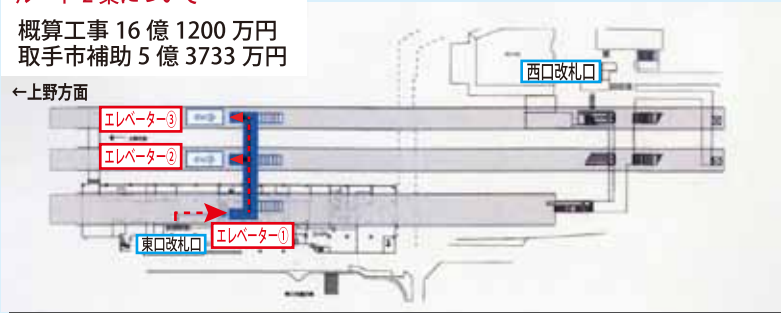
←上野方面



ルート2案について

概算工事 16億1200万円
取手市補助 5億3733万円

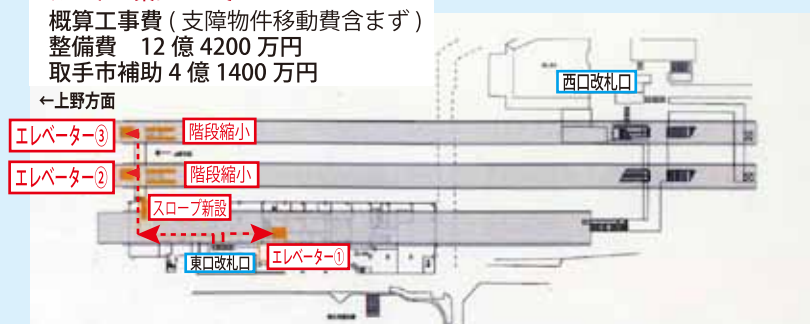
←上野方面



ルート3案について

概算工事費(支障物件移動費含まず)
整備費 12億4200万円
取手市補助 4億1400万円

←上野方面



※JR東日本と取手市の負担割合については今後の協議となります。

利用者の声を



日本共産党は地域のみなさんと署名運動。利用者と国会議員等と繰り返し「JR東日本」と直接交渉、市議会でも取り上げてきました。利用者の声が反映された「バリアフリー化」の早期実施が望まれます。

「取手駅東口構内バリアフリー化」に関する経過

- ▼2005年(塚本光男元市長)
駅東西自由通路整備計画
- ▼2007年(藤井信吾市長)
駅東西自由通路・橋上駅舎一体整備計画
- ▼2010年2月
JRの橋上駅舎整備計画中止に伴い、
取手市も駅自由通路凍結宣言

2月26日から駅東口改札が「無人化」されました。 駅東口改札の「無人化」の見直しを

取手駅東口改札に駅員がいなくなりました。3月定例取手市議会は、市民が提出した「改札の無人化を見直し、有人化復活を求める陳情」を採択。市議会は、同陳情趣旨の「要望書」をJRに対し提出しました。

「取手駅東口構内」バリアフリー化と
東口改札の「無人化」に関して

ご意見をお寄せ下さい。



郵送、ファックス、メールで

- 宛先 〒302-0011
取手市井野 3-19-5
日本共産党取手市委員会
- ファックスは 0297-72-7817
- メールは jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

明るい取手

2017年5月号

日本共産党の見解を紹介します。
発行: 日本共産党取手市委員会
取手市井野3-19-6 TEL. 72-7816

お問い合わせは
日本共産党取手市委員会へ
☎0297-72-7816

政治革新の道しるべ
真実つたえ希望をはこぶ
しんぶん 赤旗
日刊 ● 3497円
日曜版 ● 823円